



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 1817

# エポオール

1. 一般名 浸透性変性エポキシ樹脂カラーさび止め塗料  
 2. 規格 JIS K 5551 C種 1号・2号  
 3. 特徴  
 1) あらゆる旧塗膜との付着性にすぐれ、ほとんどの上塗塗料が塗装できる。  
 2) 素地調整が3種ケレン (ISO-St2) でもすぐれた浸透性・付着性・防錆性を発揮し、塗り替え用及びブラスト処理が不可能な場合に適している。  
 3) 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常にすぐれた防食性を発揮する。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	20kg $\times$ 2 (主剤: 17kg、硬化剤: 3kg) 4kg $\times$ 2 (主剤: 3.4kg、硬化剤: 0.6kg)				
色相	赤さび色、グレー、白、淡彩色				
光沢	3分つや				
密度 (23°C)	塗料	1.35			
	揮発分	0.86			
粘度 (23°C)	85KU				
加熱残分	68%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	1.5時間	1時間	30分	30分
	半硬化	16時間	6時間	5時間	4時間
標準膜厚	50 $\mu$ m				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
素地調整	ISO-St2 (SSPC-SP2) 以上				
調合法	主剤: 85部、硬化剤: 15部 (重量比)				
可使用時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	16時間	8時間	6時間	4時間	
温度・湿度制限	気温: 5°C以下、湿度: 85%RH以上				
使用シンナー	エポオールシンナー				
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		5~10%	
	標準使用量	0.16 kg/m <sup>2</sup>		0.42 kg/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚	50 $\mu$ m		100 $\mu$ m	
	ウエット管理膜厚	100 $\mu$ m		200 $\mu$ m	
エアレス塗装条件		1次圧 0.4MPa (4 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上 2次圧 12MPa (120 kg/cm <sup>2</sup> ) 以上 チップNo.163-517~721			
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	48時間	16時間	12時間	8時間
	最大	30日	30日	30日	30日

注1) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。
- 規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて清掃してから塗装すること。
- 希釈には必ずエポオールシンナーを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちにエポオールシンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。